

【別表】 実証実験の各社役割分担表

企業名	役割分担
【実証実験全体責任者】 東日本旅客鉄道株式会社(以下「JR 東日本」)	・BRT 専用道実験環境整備
【自動制御責任者: 共同実験リーダー】 先進モビリティ株式会社(以下「先進モビリティ」)	・自動運転車両制御システム全般 ・車両側における障害物検知
【磁気マーカシステム責任者】 愛知製鋼株式会社(以下「愛知製鋼」)	・磁気マーカの敷設 ・磁気マーカシステム制御管理
【車内遠隔監視システム責任者】 SB ドライブ株式会社(以下「SB ドライブ」)	・車内モニタリングシステムの設置 ・遠隔監視システムの制御管理
【路車間通信責任者】 京セラ株式会社(以下「京セラ」)	・通信用路側機の設置 ・信号などの路車間通信管理 ・インフラ機器での障害物検知
【マルチホップ伝送システム責任者】 京セラコミュニケーションシステム株式会社 (以下「KCCS」)	・マルチホップ伝送機器の設置 ・上記による自営無線網の通信管理
【車体管理者】 株式会社ジェイテクト(以下「ジェイテクト」)	・車両の提供 ・ステアリング操舵システム機器の設置
【マルチ GNSS 測量責任者】 ソフトバンク株式会社(以下「ソフトバンク」)	・GNSS 受信機の設置 ・車両の RTK* 測位など
【信号装置敷設責任者】 日本信号株式会社(以下「日本信号」)	・交互通行区間信号制御および信号情報提供 ・専用道入出路ゲート制御および監視
【目標走行軌跡作成責任者】 日本電気株式会社(以下「NEC」)	・自動運転車両の目標走行軌跡作成 ・磁気マーカシステム制御管理

\* RTK…固定局と移動局の 2 つの受信機を利用し、リアルタイムに 2 点間で情報をやりとりすることで、高精度での測位を可能にする手法(Real Time Kinematic)